

赤十字おしおき

NO. 24

Okayama Chapter



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

令和6年能登半島地震



甚大な被害を受けた皆さまへ お見舞い申し上げます

令和6年1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震により、北陸地方等広範囲にわたり甚大な被害が出ています。

日本赤十字社では本社、石川県支部及び、近隣支部が中心となり発災直後より被災県の支援を継続しています。

岡山県支部では救護班の派遣に先立ち、石川県庁へ日赤災害医療コーディネータチームを派遣しました。

その後、救護班第1班を石川県輪島市へ、

第2班を石川県七尾市へ派遣し、避難所の環境改善や巡回診療など

医療面からの支援を行いました。

日本赤十字社は、被災された方々のいのちと健康、尊厳を守るため、今後も支援を続けます。

※日赤災害医療コーディネータチーム・・・

被災地の保健医療ニーズを見極めながら、救護班の活動内容の検討のほか、行政や他機関との連携や調整等を行います。





日本赤十字社岡山県支部の活動

皆さまからいただいた活動資金は、このたびの災害における活動にも活用させていただいております。
赤十字活動を支えてくださる皆さまに心より御礼を申し上げます。